

G R A P H F U K U O K A

グ  
ラ  
フ

# ふくおか

冬

2018 WINTER

No.593

[特集]

## 共に生きる社会に向けて

列車でふくおかさんぽ

見渡せる眺めから  
まちの魅力に気付く旅  
～第3回 北九州モノレール～



# グラフ 福岡

グラフ福岡 冬号 WINTER 2018 (通巻593号)  
 平成30年12月20日発行(季刊)  
 〒812-8577 福岡市博多区東公園7番7号  
 ☎092-643-3102(直通) ファクス092-632-5331  
 県ホームページ <http://www.pref.fukuoka.lg.jp/>  
 ※グラフ福岡のバックナンバーも掲載しています

2018  
WINTER

冬



## 03 特集

### 共に生きる社会に向けて

## 10 トップアスリートの流儀「スポーツ立県福岡」を目指して

高野頌吾選手(車いすテニスプレーヤー) ×  
 前田恵理さん(一般社団法人 日本車いすテニス協会会長)  
 パラスポーツこそ生のプレーを見て欲しい!

## 12 列車で福岡さんぽ

### 見渡せる眺めからまちの魅力に気付く旅 ～第3回 北九州モノレール～

## 16 きらめきマイタウン

### 那珂川市

## 22 知事のふるさと訪問

### 小郡市

## 24 小特集

### 福岡自慢の鍋

## 26 県政フラッシュ

## 27 情報広場

## 28 県議会だより

### 表紙紹介

## 北九州モノレールの風景

行き交う人や車、街を見下ろしながら走るモノレール。北九州モノレールは、小倉駅を起点として、沿線には学校や病院なども点在し、市民の生活の中に溶け込んでいます。他の鉄道路線より高低差があるルートもモノレールの魅力の一つで、移り行く車窓からの眺めにも注目です。銀河鉄道999のキャラクターでラッピングされた車両(右写真)は、「未来へ夢を運ぶ 空飛ぶモノレール」のイメージと、漫画家の松本零士さんの故郷であり「ポップカルチャーの街」を目指す北九州市の新たなシンボルとして親しまれています。

◀ 関連記事12ページへ



# 共に生きる 社会に向けて



福岡県では、障がいの有無にかかわらず、  
誰もが人格と個性を尊重し、支え合って共生する社会を目指し、  
障がいのある人の自立と社会参加を進めるため、  
さまざまな取り組みを行っています。

障がいのある人が活躍する場面は、  
社会の中で生き生きと働くことはもちろん、  
スポーツや文化・芸術など、たくさんの分野で広がってきています。

誰もが自分らしくありのままに暮らしたい。  
まごころあふれる温かい社会づくりは前へ進んでいます。  
障がいのある人の活躍の一部をご紹介します。



# 社会参加へ生き生きと 障がいのある人がやりがいを持って働く

社会参加を促す就労支援の事業所では、障がいのある人たちが生き生きと活動しています。地域の理解やさまざまな支援があつて、社会で必要とされる魅力的な「製品やサービス」「まごころ製品」がたくさん生まれています。



野菜が育つ姿に触れることも生き生きと暮らすための大きな学びに

## 豊前市 循環農法を生かした「里山プログラム」 ワークセンター栃



「どんちゃ香ポーク」は、どんぐり、お茶、ハーブを餌にした放牧豚



人気の「ポークジャーキー」(500円)と肩ロース、豚バラ肉(各950円)。ふるさと納税の返礼品にも採用されている



採れたての原木シイタケを手分けして包装



「利用者同士の連携が社会とのつながりを学ぶ第一歩」と中村さん(左)と木村さん

豊前市に広がる丘を、そのまま就労支援事業に生かしたのがワークセンター栃。春は竹林でタケノコ狩り、丘の上で新茶を摘み、夏から秋にかけてナスやトウガラシ、サツマイモ、原木シイタケなど、季節に合わせた農作物の販売や加工を行っています。

「田舎で自給自足しているような就労訓練です」と笑顔で話してくるのは副所長の中村高志さんと管理責任者の木村文昭さん。「作ったサツマイモは焼酎に、その搾りかすは豚の餌に。放牧豚が畑を肥やし、大きく育ったらブランド豚として出荷します」。里山の恵みをうまく利用し、社会参加のプログラムの大きな柱として取り入れています。

シイタケ栽培が終わった原木、竹チップなどを堆肥にします。放牧した豚も草をきれいに除草するだけでなく、そのふんが堆肥作りに役立つ

広い園内では就労訓練に取り組み利用者が暮らすグループホームや就労生活支援の日用品販売所、さらに乗馬療法のために馬を飼育した牧場も営んでいます。利用者は季節ごとの作業を通して、仕事の役割と社会貢献という意識を育みます。ここで学んだそれぞれのスキルを身につけて一般就労へ。役割をしっかりと果たせる喜びが大きな一歩となつていきます。

ワークセンター栃  
〒豊前市大西1120  
☎0979-82-0885

## 福岡市 和の白苑 欲しくなる木工雑貨を手作り



手作りマグネットも1つずつ袋詰め



ブラシを使ってきれいな色塗り

人気商品はかわいらしい「ままごとキッチン」。蛇口つまみが回るなど楽しめる工夫が満載。温もりがある木製で、角が丸くて安心。「色塗りが得意な人、やすり掛けが得意な人。利用者の皆さんの仕事が合体した当施設のメイン商品です」と、笑顔の小宮洋祐さん。いろいろな業務を請け負いながら、この施設のオリジナル商品を模索してきた中で、木工の雑貨づくりが生まれました。施設に隣接したショップ「和つしよい」での販売に加え、地域催事へ出店することで地元の方々と交流も。同じものが2つとない一人一人の百点の出来のものが売れていくことで、社会参加の喜びが生まれました。小宮さんの言葉には、施設で働く利用者たちと分かち合う充実感にあふれていました。



細かい工夫いっぱい「ままごとキッチンDX」(写真左、12000円)。まごころ製品ショップ(ホームページ)でも購入可能

「地域と交流しながらステップアップしています」と小宮さん

和白苑  
〒福岡市東区和白5-15-14  
☎092-605-5888  
ファクス092-607-0886

## 福岡市 高品質の評価が大きな自信に アクト事業所



シーツの汚れも丁寧な目視で確実に



テキパキときれいな包装を心がけます



アイロン掛けも職人技

「従業員の皆さんのコミュニケーションを何より大事にしています」と橋本さん

アクト事業所  
〒福岡市東区松島2-3-36  
☎・ファクス092-624-0555

市内のホテルや有名芸能人からもクリーニングの依頼があるアクト事業所。預かる一枚一枚を丁寧な手仕事で仕上げる品質が高い評価を得ています。「障がいのある人それぞれの得意分野を生かして、自信をつけて働いてもらっています。シミ抜きやアイロン掛けなど技術的なこだわりはもちろん、集配や事務作業も全て分担しているんですよ」と、運営課長の橋本純太さん。自信を持って働くことが自主性を育み、共に働く喜びがやりがいになる環境作りを大切にしています。集中して働いた後の休憩時間にはたくさんの笑顔が。「近い将来、障がいのある人だけで経営まで目指したい」という目標のもと、適材適所の仕事で連携した、お客さまが満足する一流のサービスが生まれています。

## 「まごころ製品ショップ&デスク」をご利用ください

福岡県では、障がいのある人が心を込めて作る製品や提供するサービスを「まごころ製品」と名付け、福岡県庁地下1階の「まごころ製品ショップ」で250~300種の商品を販売、提供しています。また、併設の「まごころ製品デスク」では、企業などからの発注をワンストップで受け付けています。ぜひお立ち寄りください。

まごころ製品ショップ & デスク  
〒福岡市博多区東公園7-7 福岡県庁行政棟地下1階南棟東端  
☎9時~18時 休土・日祝・年末年始  
☎・ファクス092-632-7100 <http://www.magokoro-ichiba.jp>



「ラッキョウ」セルブちくほ(飯塚市)

「和紅茶」ワークスペース蓮(八女市)

「ストラップ」タイム(福岡市)

「まごころ製品」大規模販売会 障がいのある人の自立と社会参加を応援する「第6回福岡県「まごころ製品」大規模販売会」を開催します。詳細は本誌の裏表紙をご覧ください。

# 好きなものにとまっすぐ 私らしい表現を楽しもう

2018 福岡県  
障がい児者美術展  
作品テーマ「文化の力」

平成29年度から始まった「ふくおか県障がい児者美術展」には、今年も「絵画」「書道」「写真」の部それぞれにたくさんの方が作品を集まりました。審査の結果、101人の方が入賞・佳作作品に選ばれました。



**絵画部門**

①小・中学生の部  
福岡県知事賞  
「おきなわのお魚たち」  
大木彩瑛さん

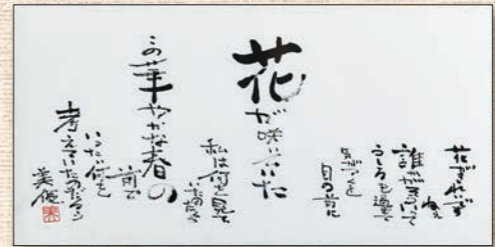


②小・中学生の部  
福岡県議会議員賞  
「大保のお祭り」  
山下優希さん



**書道部門**

③小・中学生の部  
福岡県議会議員賞  
「むぎ」  
金子花さん



④一般の部  
太宰府市長賞  
「星野富弘の詩」  
藤永美優さん

**写真部門**

⑤一般の部  
福岡県知事賞  
「なかと夏 2017」  
児玉美絵さん



福岡県庁1階ロビーの展示の様子。11階よかもん広場にも展示

福岡県では、障がいのある人の美術への制作意欲を促進し、多くの県民にその多様な才能に触れる機会を提供するため、「ふくおか県障がい児者美術展」を開催しています。受賞作品は、県内を巡回展示され、各会場とも多くの観覧客が訪れました。10月21日、プラム・カルコア太宰府（太宰府市中央公民館）では、入賞作品の表彰式と併せて受賞者と審査員によるギャラリートークを開催。選考の難しさがある一方、さまざまな背景を持つ作品から新鮮な刺激を受け、審査員一同、楽しい審査になりました」と、審査部門審査員の小林敏夫さん。講評に答える受賞者の言葉には、それぞれの人柄と、作品への思いがあふれていました。

さまざまな背景を持つ作品から新鮮な刺激を受け、審査員一同、楽しい審査になりました」と、審査部門審査員の小林敏夫さん。講評に答える受賞者の言葉には、それぞれの人柄と、作品への思いがあふれていました。

## ツナガルアートフェスティバルFUKUOKA2019

「みる」「つくる」「体験する」をテーマに、障がいのある人とない人が芸術文化を通じて交流するイベントを開催します。

**開催日時** 2019年1月12日(土) 11時～16時

**会場** エルガーラホール(福岡市中央区天神1-4-2)

**内容** 福祉サービス事業所が展開するバンド「Vivimos」や福岡を拠点とする「劇団AFRICA」などのステージパフォーマンスや障がいのある人とない人が交流するアートイベント、作品展覧会、映画上映(アフタートークあり)など



○ 福岡県庁1階ロビーの展示の様子。11階よかもん広場にも展示

○ ツナガルアートフェスティバルFUKUOKA2019実行委員会 ☎ファクス092-516-0677

## 受賞者に聞く

表現の背景にはさまざまな思いがあります。作者の思いを知ることで作品の魅力がより見えてきます。



**写真部門**

小・中学生の部 福岡県知事賞  
「小さな虫から見た世界」



みやがわ さいら  
宮川紗良さん

小さな虫の気持ちになって撮りました。人間には近くにみえても、虫にとっては長い道のりなんだと、あらためて思いました。

**講評**

虫には街がどう見えるの? という気持ちがローアングルの表現になりました。その素直な視点を大切にシャッターを切り続け、来年も出展してください。



**写真部門**

一般の部 太宰府市長賞  
「なつのまど」



おおく ぼりえ  
大久保理恵さん

川やベンチの写真を撮りました。シャッターの音がしないカメラだったので、撮れたか分からず難しかったです。

**講評**

一点一点の構図が見事。夏の窓の印象がくっきり切り取られています。いつもは携帯電話のカメラで撮影しているそうですが、その写真もぜひ組み写真に。



**絵画部門**

一般の部 福岡県議会議員賞  
「夏の昇開橋」

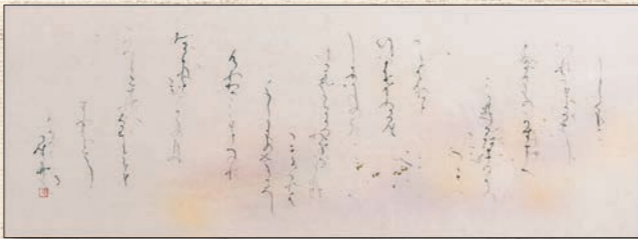


うちやま みき  
内山美紀さん

地元大川市の昇開橋と、夜の花火、花、魚、動物を描こうと思いました。ネコは大川市の特産「ネコ家具」をイメージしたものです。

**講評**

サインペンで描いた作品。最初から計算されたかのようによく考えられた構図で、色使いの感覚に新しさがあり、美しく完成度の高い作品です。



**書道部門**

一般の部 福岡県知事賞  
「書新古今和歌集」



もりおかまさこ  
森近正子さん

墨汁は使わず必ず自分の手で墨をすります。今回は筆運びがうまくいかず苦労しました。もっと流れのいい作品になるよう精進します。

**講評**

下肢の障がいでも正座ができないと伺いましたが、最後まで緊張感が持続した流麗な筆致の作品です。作者にお会いするのが楽しみになるような作品でした。

## 注目の

# パラスポーツを体験

福岡県障がい者スポーツ協会では、パラスポーツに触れ合う機会づくりを定期的に行っています。11月18日、アクション福岡で行われた体験イベントでは12種類のパラスポーツを紹介。障がいのある人もない人も気軽に参加して体験していました。その中から注目のパラスポーツをご紹介します。



### 車いすバスケットボール

車いすに乗った目線が新鮮。操作はシンプルですが、なかなか思うようにはいきません

スポーツをすることで自分らしく輝く選手たち。東京2020パラリンピックでも注目される話題のパラスポーツに触れてみましょう。

自分らしい瞬間を見つける  
多様なパラスポーツと共に誰もが輝く

### ウィルチェアーラグビー



#### 攻守で異なる車いすの形と動きにも注目

バスケットボールと同じ広さのコートで、専用の車いす(ウィルチェアー)に乗った選手が4対4で対戦します。8分間のゲームを4回繰り返す4ピリオドで1試合。パスや膝の上に乗せるなどしてボールを運び、車いすの前後4輪のうち2輪がトライラインを越えると1トライとなります。車いす同士が激しくぶつかり合う迫力やコートを素早く動き回るチェアワークが見どころです。

### ブラインドサッカー



#### 「音」と「声」が生むスピーディーな攻防

1チームが4人のフィールドプレーヤーと1人のゴールキーパーの5人制サッカー。フィールドプレーヤーは視覚に障がいのある選手たちで、個々の見え方を合わせるためアイマスクを着用してプレーします。鉛が仕込まれたボールは「シャカシャカ」と音が鳴り、選手たちはその音と「ガイド」と呼ばれるメンバーの声を頼りにプレーします。「音」や「声」を頼りに展開する攻防に注目です。

### 車いすテニス



#### テニスの技術+チェアワーク(車いす操作)

コートの広さもネットの高さも一般のテニスと同じで、車いすに乗ってプレーすること、2バウンドまでの返球が認められている点が違うのみ。テニスの技術に加えて、片手にラケットを持ちながら車いすを動かし、広いコート素早く走り回るチェアワークが大きなポイントです。重度障がいの選手を対象にしたカードクラスには、電動車いすで競技に臨む選手も。(10ページに関連記事)

### ボッチャ



最初にジャックボールと呼ばれる白いボールを投げ、続いて赤と青の各6個のボールを投げたり転がしたりして、ジャックボールにどちらが多く近づけられるかを競います

「ボッチャ」は障がいの有無にかかわらず、老若男女一緒に楽しめる「アダプテッド・スポーツ」としての側面も

サポートで参加していた福澤翔選手は、地元の車いすバスケットボールチーム「福岡breez」に所属。日本代表強化選手で、東京2020パラリンピックの出場を目標に活躍するトップアスリート。「いろんな場所でパラスポーツに触れてもらうことが大事です。車いすバスケの魅力を知ってもらって、たくさんの応援の中で活躍することを目標に頑張っています」



福岡県は、障がいのある人もない人も、誰もが自分らしくスポーツを楽しめる「スポーツ立県」を目指しています。東京2020パラリンピックの開催が決まり、これまで以上にパラリンピック競技に対する期待と注目が集まる中で「パラスポーツに触れてみたい。一緒にパラスポーツを楽しめたら」と思う人も増えているようです。パラスポーツを実際に目にする機会があれば、ぜひ体験してみてください。イメージを超える魅力や面白さを体感することで、きっとパラスポーツのファンになることでしょう。

スポーツは、競技としての面白さだけでなく、選手たちの自己表現の舞台としての役割も担っており、自分らしく楽しめるスポーツに出会うことは素晴らしいことです。いま、多くのパラスポーツを舞台に選手たちがキラキラと活躍しています。また、「アダプテッド・スポーツ」という、障がいのない人も一緒に参加できる競技も広まってきました。

## パラスポーツに触れてみよう

県内最大のスポーツイベントの一つ「福岡県民体育大会」に、平成29年度から障がい者の部を設立しました！平成30年度は車いすバスケットボール、バドミントン、ブラインドサッカー、車いすテニス、バレーボール、ソフトボール、卓球、ウィルチェアーラグビーの8競技を実施しました。

パラスポーツに興味がある方は、お気軽にご連絡ください。 福岡県スポーツ振興課 ☎092-643-3515 ファクス092-643-3408





車いすテニスはラケットを持って車いすを操作する難しさも。「得意のボレーを見てもらいたい」と高野選手

一般社団法人 日本車いすテニス協会

# 前田 恵理 会長

車いすテニスプレーヤー

# 高野 頌吾 選手



高野頌吾 Shogo Takano

2003年、小都市生まれ。小都市立三国中学校3年生。2018年11月19日現在、国際テニス連盟による世界ランキング47位(車いすジュニア男子シングルス)

## パラスポーツこそ

## 生のプレーを

## 見て欲しい!

それは飯塚市から始まった物語。日本の車いすテニスをけん引してきた大会から新たな星が輝こうとしています。



1985年、アジア初となる車

いすテニスの国際大会「飯塚国際車いすテニス大会 ジャパンオープン」(以下、ジャパンオープン)が開催されました。以降、毎年飯塚市で開催されているこの大会は、出場する選手だけでなく、見る人にも感動や勇気を与え続けています。この大会がきっかけで車いすテニスと出会った高野選手、車いすテニスの普及・発展に尽力している前田会長にお話を聞きました。

### 初めての車いすテニス 飯塚で出会った感動

「車いすテニスを始めたきっかけ

を教えてください。

**高野**・・・小学校1年生で車いすになって、何かできることを探していたときにジャパンオープンで国枝慎吾選手(18年11月19日現在、車いす男子シングルス世界ランキング1位のプレーを生で見ることがきっかけです。車いすなのに、たくさん動いて普通にプレーをしている姿にすごい、と感動して、母にすぐ「やってみよう、練習したい」と伝えました。

手たちが出場するカテゴリとは別に、セカンドクラスというカテゴリがあります。そこに主催者推薦枠で出場して、決勝まで勝ち進んだんです。それがもう、私たちはうれしくて。これから日本を背負うジュニア世代の選手には、世界からトッププレーヤーが集まるジャパンオープンでいろいろなものを吸収し、切磋琢磨しながら成長していつてもらいたいと思っています。

### 大会への思いとパラスポーツの夢

「大会はもう30年以上続いています。

**高野**・・・国枝選手に憧れて始めましたが、最初はラケットにボールが当たらず、悔しくて泣いてばかりでした(笑)。ジャパンオープンは一流選手のプレーを目の前で見るので、本当に参考になります。今、一番上手くなりたいのはチエアワーク(車いすでのターンなどの動き)です。

**前田**・・・飯塚市にある「総合せき損センター」という脊髄損傷の方を治療する病院で、83年にリハビリの一環として車いすテニスを取り入れられたのがきっかけです。センターの体育館で本格的に車いすテニスの練習が始まり、福岡県だけでなく、山口県や佐賀県、熊



高野選手(右)とジャパンオープンにジュニアの 카테고리を作りたい、と意欲を話す前田会長

2019年 4月23日(火) ~28日(日)

### 天皇陛下御在位 30年記念 天皇杯・皇后杯 第35回 飯塚国際車いすテニス大会 (Japan Open 2019)

ジャパンオープンは、国際テニス連盟が世界4大大会に次ぐ“スーパーシリーズ”に格付けているアジア最高峰の車いすテニス国際大会です。第34回大会からは、男女シングルス優勝者に、障がい者スポーツでは初めてとなる天皇杯・皇后杯が授与されています。



表彰式での上地選手



選手たちが観客の目の前に

メイン会場: 筑豊ハイツ・筑豊緑地テニスコート 九州車いすテニス協会 ☎0948-25-7144 ファクス0948-25-7520

本県などの隣県から練習に来る人も出てきて、だんだんと大会を開催する機運が高まりました。どうせやるなら世界のトップレベルの選手たちを呼びたいという思いで開催に向けて取り組み、85年の第1回から国際大会として始まり、今年で34回を数えました。

上地結衣選手(18年11月19日現在、車いす女子シングルス世界ランキング2位)も中学生の頃から来てくれています。そんな選手たちの成長を見ることが楽しみです。

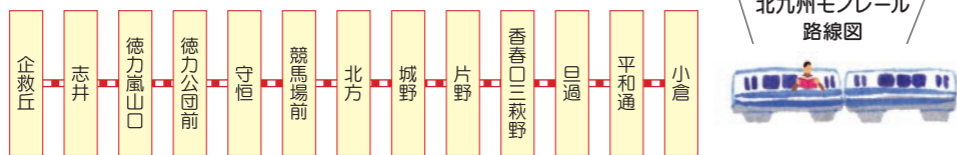
**前田**・・・メンタル強いっちゃんない?(笑)ひょうひょうと試合運びよね。このまま海外選手たちにもま



オリジナルICカード「mono SUGOCA」の導入時に誕生した人気キャラクター「モーくん」



小倉駅南口のペデストリアンデッキの下から見上げた風景



北九州モノレール路線図



# 見渡せる眺めから まちの魅力に 気付く旅



## ～第3回 北九州モノレール～

福岡県内を走る鉄道に乗ってお出掛けする旅をご紹介します「列車でふくおかさんぽ」。  
今回は、北九州モノレールの旅へご案内します。  
最大19メートルの高さから気付く  
新たな発見が待っています。

「銀河鉄道999」の漫画さながらに、  
空を走り抜けるようなモノレール。  
小倉駅出発の際の発車音には、その  
主題歌が使われている



駅ビル3階に直結！  
車窓からの景色は圧巻！

北九州モノレールは、1985(昭和60)年に開業しました。当時、都心部の渋滞が社会問題となっており、緩和するために整備されたのが北九州モノレール。当初は、車両基地がある企救丘駅(平和通駅までの12駅でしたが、98(平成10)年に小倉駅の改装に伴い延伸され、線路が駅ビル正面の大きな開口部から延びる全国でも珍しい駅の連結が完成。小倉駅には、在来線や新幹線も乗り入れているため、乗り換えがスムーズで、さまざまな方面へアクセスするのに便利な路線となりました。  
全長8・8キロメートルで13駅をおよそ20分で運行。朝夕は、7分間隔で走



間近で見ると圧巻の大きさ

行し、北九州都心部や沿線の高校・大学などへの通勤通学の足として活用されています。路線の魅力は、最大で19メートルの高さを走る車窓からの景色。車窓からまちを見渡すと、そこに広がる景色から気付かされることも。運営する北九州高速鉄道の愛甲健史さんによると、「例えば、競馬場前駅近くから見える夏の青々と茂った芝生の景色は格別。タイミングが合えば、馬の練習風景にも出合えます」とのこと。北九州メディアドームが競輪競技用ヘルメットをモチーフにしていることがよく分かるのも、モノレールならではの。

勾配やカーブにも強い走行  
市民の足として人気

車両は4両編成で、ゴムタイヤを付けた列車が線路上を走るスタイルです。そのため一般の鉄道に比べて、走行時の勾配やカーブに強いのが特徴。路線は起伏が多いですが、安全・正確・快適な走行が続いています。

「実は、モノレールはかなりの大きさ

があるんです。だから、近くで見ると思った以上の車体の大きさに驚きますよ」と、愛甲さん。年に1度基地を一般開放する「モノレールまつり」や、モノレールの仕事を見学・体験できる「パッカードツアー」では、他の鉄道会社にはないモノレールの特徴的な車体を間近で見ることが出来ます。

他にも北九州モノレールでは、市民の皆さんとの触れ合いの機会をたくさん設けています。その一つが、車両を貸し切って旅を楽しむ「チャーター便」です。これまでに、演劇などを行う文化イベントや、仲間が集まる誕生会など、さまざまな形で親しまれています。近年では、ラッピング車両も多く企画されています。中でも、地元出身の漫画家松本零土さんの代表作「銀河鉄道999」に登場するキャラクターをデザインした車両は、北九州観光の目玉にもなっています。モノレールの車窓の向こうには、

旅するだけ  
じゃない、い  
ろんなワクワク  
が待って  
います。



12月には、サンタ列車の運行も



鉄道写真家  
ふくしまるかず  
福島啓和さん



北九州高速鉄道株式会社  
総務部  
あいこうたけし  
愛甲健史さん

旅先  
案内人



# 沿線自慢

北九州モノレール沿線の  
周辺スポット



県内唯一の都市  
モノレールである  
北九州モノレール。多くの人で  
にぎわう小倉駅から企救丘駅  
まで小倉を縦断する路線は、  
片道約20分の道のりに気にな  
るスポットがめじろ押しです。

## 歴史

遠くからでも目に留まる  
白壁は、夜になるとライ  
トアップも行われる



## 街の中心で歴史を感じる空間 小倉城

九州各地に通じる街道の起点であった小倉城。  
1602年に細川忠興ほそかわただあきによって築城されました。4階より  
も5階が大きな唐造りから(南蛮造り)の天守閣や、切り石  
のない野面積みの石垣のづらが特徴です。

〒北九州市小倉北区城内2-1  
☎4月～10月 9時～18時、11月～3月 9時～17時  
(入館は閉館の30分前まで)  
☎年中無休 ☎093-561-1210  
※小倉城の展示リニューアルなどのため、2019年3月31日まで  
休館中。



地元大学の学生と連携した「大学井」の販売も

## 散策

巨過駅  
周辺

## 100年以上の歴史を誇る 北九州市の台所 巨過市場

大正初期、すぐそばを流れる神嶽川かんたけがわを上る舟から荷揚げをし、商売を始めたのが巨過市場の始まりといわれています。現在でも約120店が軒を連ね活気にあふれる市場には、地元産の旬の野菜や海産物、名物の「ぬか炊き」をはじめとするおいしい総菜などが並んでいます。

〒北九州市小倉北区魚町4-2-18  
☎093-521-4140  
(巨過市場事務局)

## 文化

小倉駅  
周辺



## 「見る・読む・描く」で 漫画の世界を楽しむ

## 北九州市漫画ミュージアム

「銀河鉄道999」でおなじみの松本零士さんをはじめ、100人を超えるクリエイターゆかりの地である北九州市。作品展示の他、漫画の歴史や仕組みについて学べるコーナーなど多様な楽しみ方ができます。約5万冊の蔵書は自由に読むことができ、「漫画ソムリエ」によるお薦め作品の紹介も見どころです。

戦後の日本の漫画の歴史を社会の歴史とひも付けながら楽しめる

〒北九州市小倉北区浅野2-14-5  
あるあるCity5・6階  
☎11時～19時(入館は18時30分まで)  
☎火曜日  
☎093-512-5077  
(北九州市 市民文化スポーツ局 漫画ミュージアム)

## グルメ



知る人ぞ知る  
小倉名物です!

一番人気の「肉肉うどん(中)」。  
お持ち帰りや替え玉もできる

北方駅  
周辺

## 開店から閉店まで客足の 絶えない人気店 今浪うどん

しょうゆベースの黒いつゆに、長く弾力のある自家製麺が特徴の人気メニューは肉うどん。50年以上続く味は、大将の母である先代のおかみさんが独学で作り出したそう。仕込みに3時間以上かけてやわらかく煮込んだ牛スジや牛のホホ肉と、薬味の相性も抜群です。

## 文化

## 小説「鷄」 にも描写された 庭が残る 森鷗外旧居



鷗外が過ごしていたとされる八畳の座敷

平和通駅  
周辺

明治の文豪である森鷗外が軍医として小倉に赴任した際に暮らしていた、木造瓦ぶき平屋建の住居。座敷から望む表庭には百日紅と夾竹桃が当時のまま残されています。通り土間や吊階段の間には鷗外の年表や著作、関連書籍などを展示しています。

〒北九州市小倉北区鍛冶町1-7-2 ☎10時～16時30分  
☎月曜日、祝日(月曜日が祝日の場合は翌日も休館)、  
年末年始 ☎093-531-1604

## 文化

## 戦後日本文学の巨人、松本清張 松本清張記念館

約40年の作家人生で千編にも及ぶ作品を執筆した、日本を代表する小説家、松本清張の生涯に触れることができる記念館。直筆原稿や取材をする際使用していた愛用品の他、書斎や書庫など自宅の一部を再現した空間などが展示されています。

平和通駅  
周辺

〒北九州市小倉北区城内2-3  
☎9時30分～18時  
(入館は17時30分まで)  
☎年末(12月29日～31日)  
☎093-582-2761  
ファクス093-562-2303

## 散策

## 勝山公園



## 小倉城を中心とした市のシンボル公園

都心のオアシス空間として芝生広場や水上ステージも兼ね備えた、多くの市民に親しまれている公園。園内には数々の記念碑やモニュメントなど、歴史や文化を感じることのできる魅力的なスポットが点在しています。



旧第十二師団司令部正門の跡(左)、森鷗外文学碑(右)などさまざまな歴史をたどることができる

〒北九州市小倉北区城内  
☎093-591-6113(勝山公園管理事務所)

## 鉄道写真家 福島啓和さんが教える ナイス! レールショット



## 撮影場所: 小倉駅前ペDESTリアンデッキ

地上3階の駅から車両が発車する姿は、まるで「銀河鉄道999」の漫画の中の列車が宇宙へ飛び出すシーンをほうふつとさせて圧巻です。その雰囲気を出せるように、駅ビルをしっかりと背景に取り入れながら、撮影するのがポイントです。広角レンズを使って撮るとワイド感が強調されダイナミック感が増します。

モノレール  
ならではの  
下から見上げる  
面白い絵を!



# 水と森林が美しい 都市近郊部のオアシス



なかがわし  
**那珂川市**

みなみはた  
南畑地区

那珂川市の南部に位置する地域。那珂川を挟んで脊振の山々が迫る立地は、田園と自然豊かな風景が楽しめ、冬の雪景色もまた情感を誘う



**いわとじょうあと 岩門城跡**  
鎌倉時代から戦国時代まで、長い間山城として使われていた岩門城跡は、登山客や歴史ファンに人気のスポット。標高200メートルの頂上からは福岡平野を一望できる

**グリーンピアなかがわ**  
バンガローや野外パーベキュー場、山水プールのあるキャンプ村や花園、広場を備えた市営施設。自然を体感できる「五ヶ山クロス」のスポットの1つ

**ふれあい子ども館**  
正式名称は「那珂川市複合児童福祉施設」。子育て支援の拠点として、就学前の子どもと保護者を対象に、読み聞かせや講座などのプログラムを実施。遊び場を提供している

**ミリカロードン那珂川**  
文化ホールをはじめ、図書館や屋内プールなどがあり、文化・スポーツを楽しめる公共施設。映画やコンサート、体験学習などのイベントも数多く開催されている

**かわせみの里**  
中ノ島公園にあり、地元の生産者が育てた旬の野菜や総菜、加工品、中山間地区で採れたお米など、新鮮な食が集う。低価格で豊富な品ぞろえが地域でも評判の直売所

**博多南駅前ビル「ナカイチ」**  
博多南駅とつながる那珂川の東の玄関口として、今年3月にリニューアルオープン。交通の拠点以外にもカフェやコミュニティスポットもあり、多目的に利用できる

移住交流促進センター  
「SUMITSUKE」



市内でも那珂川の上流に位置する南畑地区。里山に位置するここを拠点に、地域の魅力や暮らしを紹介しながら、南畑地区への移住をサポートしています。

移住相談、情報発信基地としての役割を担うと同時に、地域住民が気軽に集える憩いの場にもなっています。高齢化や人口減少の問題と向き合いながら、南畑を元気にし、次世代へとつなげるための取り組みに励んでいます。

**ずっと住み続けたい 町から市への幕開け**

10月1日、町から市へと移行し、那珂川市が発足しました。福岡市に隣接するベッドタウンとして人口が増加し、平成27年の国勢調査で市制施行の要件を満たす5万人を突破。県内で29番目の市となりました。

福岡都心部へのアクセスの良さ、市の7割が森林と、自然に囲まれ子育てしやすい環境や教育制度が整っていることなどが市の魅力。近年では、創作活動の場としても着目され、画家や作家をはじめ移住者を引きつけています。

市が掲げる「ずっと住み続けたい」「まちづくりは、未来を見据えながら成長を続けていきます。」

市のキャッチコピー

ここから 那珂川市  
KOCO COLOR NAKAGAWA-CITY

那珂川市

那珂川市と住民の「ここから」始まる未来を願って、名付けられました。



ごみやま 五ヶ山クロス  
平成31年3月に県営五ヶ山ダム周辺にオープン予定。福岡都市圏に近いアウトドアの新拠点を目指し、キャンプサイトやリバーパークなどを備える

pick up 《ピックアップ》



» ヤーコン  
那珂川の特産物として注目され、中山間地で栽培されるようになったヘルシーな根菜。お茶やジュース、ドレッシングなどの加工品も作られている



» 新幹線ふれあいデー  
毎年10月に博多総合車両所で開催されるJR西日本のイベント。ミニSL乗車体験や運転台見学などが楽しめ、子どもたちや鉄道ファンでにぎわいを見せる



» 南畑美術散歩  
多くのアーティストが移り住む南畑地区の自然の中、毎秋開催されるイベント。アトリエ巡りに加え、地元農産物の販売や体験教室なども催される



» 現人神社のおくんち  
神功皇后の関連が深い現人神社で、10月第3日曜日に開催される宮日(おくんち)。子どもたちの奉納相撲や流鏝馬を見に、多くの見物客が訪れる

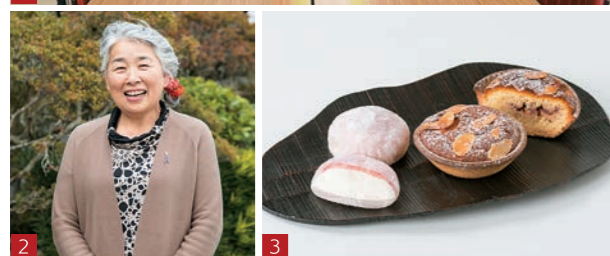


» 毘沙門天祭り  
冬至の日に、大山住神社境内にある毘沙門天で行われ、毘沙門様の「福銭」を財布に入れると、その年はお金に困らないといわれる

問い合わせ 那珂川市役所

那珂川市西隈1-1-1  
☎092-953-2211 (代表)  
ファクス092-953-0688  
https://www.city.nakagawa.lg.jp/





1.メンバーは現在40人。昨年はヤマモモの栽培が盛んな徳島県への視察も行った / 2.那珂川市商工会女性部部長の山崎美代子さん。「高い所に実がなっていたので収穫作業が大変だった」と振り返る / 3.新商品はタルトやまんじゅう、ゼリー、ジャム、ドレッシングなどさまざま。「やまももがたり」ののぼりが目印の協力店や女性部のイベントで販売

市の木である  
ヤマモモを使用した  
特産品づくりから  
描くまちおこし

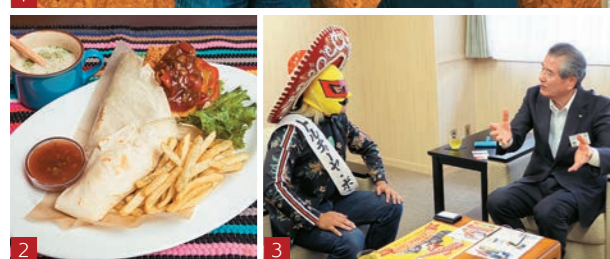


## 那珂川市商工会 女性部

来年、活動50周年を迎える那珂川市商工会女性部。「市制を記念して、那珂川らしい特産品を作りたい」という目的で、市の木であるヤマモモに着目し、平成29年に発足したのがプロジェクト「やまももがたり」です。

1年目の試作段階を経て、今年は約700kgのヤマモモを収穫し、ピューレに加工。10軒以上の協力事業者が赤い色や甘酸っぱさを生かした新商品を開発し、10月から売り出されました。

「まちの人からは『懐かしい』『よく作ってくれたね』という声をもらってうれしかったですね。いずれは女性部独自でヤマモモを植樹し、観光農園や中山間地域の6次化産業へとつなげていけたら」と話すのは、部長の山崎美代子さん。苗木が成木になるまでの5年間の構想を思い描きながら、夢は膨らみます。



1.考案者の新宮達広さん(右)とトルティーヤ・ボーイで広報活動中。メディアで取り上げられるなど、注目度がアップしている / 2.食材に市内産の食材を1種類以上使うというルールのもと、市内の協力店で、それぞれの味が楽しめる「なかがわタコス」 / 3.武末茂喜那珂川市長を表敬訪問。市長から激励の言葉をもらった

「なかがわタコス」と  
市を盛り上げる  
個性派の  
PRキャラクター



## トルティーヤ・ ボーイ

メキシカンハットをかぶった覆面キャラクターは、那珂川市を盛り上げるべく生まれた、その名もトルティーヤ・ボーイ。考案者は、市内で飲食店を経営する新宮達広さんです。

「もともと平成24年に、商工会の特産品プロジェクトの中で開発した新名物『なかがわタコス』のマスコットキャラクターでした。そのときは途中で頓挫してしまいましたが、今回、市になるタイミングで再挑戦です!」とガッツポーズ。

地道な広報活動を通じて「なかがわタコス」の協力店を増やしながら、11月に行われた「五ヶ山クロスマラソン」など市のイベントに出演し、場をにぎわせています。今後はプロレスイベントを計画するなど「エンターテインメントの力で、まちのみんなとつながって、那珂川市を盛り上げていきたい」と闘志を燃やします。

駅前ビルの  
可能性を広げる  
「ナカイチ」を  
プロデュース



## こととば那珂川



1.「こととば那珂川」のマネージャー、森重裕喬さん。NPOやまちづくりに携わってきた若手メンバー6人で企画・運営している / 2.ビルは新幹線が運行し、1日に約1万5千人の利用者が行き交うJR博多南駅と隣接 / 3.「祭りなかがわ」の裏企画として開催した音楽イベント「ナイト・オブ・ザ・ギビング・マネー」の様子

交通の要、博多南駅前ビルを拠点に、まちづくりを推進するプロジェクト「こととば那珂川」。ビルの有効活用を目的に3年の準備期間を経て、今年3月にリニューアルオープンしたのが博多南駅前ビル「ナカイチ」です。

運営を務めるのは、マネージャーの森重裕喬さんらメンバー6人。「遊びや学びの“事と場”づくりをテーマに、情報共有ができるまちづくりオフィスの設立の他、カフェやキッズコーナーのあるスペースでは、マルシェや音楽イベントなども行ってきました。学生が勉強したり、通勤帰りの人などが日常的に立ち寄る穴場にもなっています」と森重さんは話します。

今後の目標は、つくってきた場の可能性を広げ、さらに生かすこと。市内外の誰もが利用できるオープンな場を目指します。

子育て世代に  
アピール  
自然や教育が  
魅力の地域づくり



## 南畑地域活性化 協議会



1.南畑地域活性化協議会の初代会長を務めた添田繁昭さん(左)と現会長の内野義光さん / 2.南畑を散策しながらのアトリエ巡りや、体験教室なども催される「南畑美術散歩」は今年で5回目 / 3.3月1回平日の夜に行われる協議会のミーティング。勤め帰りのメンバーも夜遅くまで熱心に討議している

中山間地域である南畑地区の過疎や高齢化の問題を解決しようと、6行政区の区長を中心に「住みたくなる南畑」を目指し、平成25年4月に「南畑地域活性化協議会」が発足。

芸術家が多く移り住む地域の特性を生かしたイベント「南畑美術散歩」や旬の食材を販売する「南畑ぼうぶら市場」の開催以外にも、「SUMITSUKE」の開設にも携わり、SNSを使った情報発信を通じて南畑のPRを行ってきました。

『SUMITSUKE』を通して移住した人は8世帯23人になりました。教育熱心な先生がいるのも魅力で、自然の中で子育てしたい人が少しずつ目を向けてくれているのを実感します」と会長の内野義光さん。南畑の未来を見据えた地域づくりは着実に前進しています。

はたご あぶらや  
**旧松崎宿旅籠油屋**  
 小郡市松崎786-1



薩摩街道の宿場町として栄えた松崎宿で最大規模を誇った旅籠(旅館)。一般客向けの「主屋」には大久保利通や西郷従道らも宿泊したという記録が残る。現在、復元工事中(来年3月完成予定)



「主屋」の隣には、身分の高い貴客向けの宿泊棟「座敷」が建つ。平成27年に復元工事を終え、公開中。主屋、座敷共に「旧松崎宿旅籠油屋」として市有形文化財に指定されている

**小郡市生涯学習センター**  
 小郡市大板井1180-1



市民ギャラリーや天体ドームを備える市民の生涯学習拠点。加地良光市長から市の概要説明を受けた後、今年7月の豪雨災害の復旧対策などについて意見交換を行った。写真右は市の観光大使「オリリン」と「ヒコリン」



大型望遠鏡を備える天体ドーム「小郡七夕ドーム みらい星」。七夕伝説が息づく小郡市では星空を身近に感じられるよう、毎週土曜日に一般開放。知事は太陽の黒点観測を楽しんだ



小川知事が県民の皆さんと直接触れ合う「知事のふるさと訪問」。  
 45回目となる今回は、「七夕の里」であり、「恋人の聖地」にも認定される  
 ロマンチックな町、小郡市を訪れました。

知事のふるさと訪問



平成30年11月4日

おごおり  
**小郡市**

にょいりんじ  
**如意輪寺(かえる寺)**  
 小郡市横隈1729



原口元秀住職が中国からかえるの置物を買って帰ったのをきっかけに始まったかえるコレクション。その数、今や5千体以上。故に、別名「かえる寺」。境内や堂内に所狭しと並ぶかえるを目当てに、国内外から多くの観光客が訪れる



729年開創。ご本尊の如意輪観音は日本唯一の立像。普段は秘仏で、12年に一度の開帳時のみ拝観できる



境内にある「良縁くぐりかえる」。口の中をくぐることで、若返る、元気が返る、悪いことを良い方に変えるなど、ご利益があるのだとか



ひめこそ  
**七夕神社(媛社神社)**  
 小郡市大崎1



毎年8月6日から8日に実施される夏祭りでは、宮司が獅子と共に地域の氏子宅を訪れ、家内安全、無病息災を願う伝統行事「獅子追い」が行われる



肥前国風土記にその名が記される古社。七夕伝説の織姫を祭る。東側に流れる宝満川を隔てた場所には彦星である牽牛を祭る「老松宮(牽牛社)」が鎮座



願いをしたためた短冊を笹に結び付ける知事。その短冊に書かれていたのは、「福岡県を更に元気に! 県民幸福度日本一」

団体紹介

小郡市の歴史を守る会



地域住民はもちろん、市外の人々にも古くからの小郡市の歴史と文化を継承し、その魅力を伝えていこうと作られた団体。研究・調査事業を行いながら、市内の小・中学校へ出前授業を行ったり、各種イベントの企画事業を実施している



「複雑化する現代、行政、企業、住民が一丸となって、より良いまちづくりを目指しましょう」と小川知事



のぞみが丘小学校区協働のまちづくり協議会会長、大淵泰範さん。「自助・共助・公助」の基本理念のもと、地域課題を解決し、まちづくりに取り組む



御原校区協働のまちづくり協議会会長、伊藤俊さん。高齢化が進む御原校区で交通弱者の方の買い物送迎を行う自治会バスの運転手としても活躍



御菓子処やかべの2代目、矢ヶ部一剛さん。小郡出身の詩人、野田宇太郎のコーヒー好きをヒントに「珈琲まんじゅう 傍ら」を考案。消防団の分団長も務める



あらまき養蜂場の横山千加子さん。地域一帯をレングの花でいっぱいにするプロジェクトに取り組み、小郡市の魅力向上や特産品強化を図る



農業のIT化に取り組むラッシュファームの永利侑次さん(写真右)と美津枝さん。平成30年度全国優良経営体表彰で農林水産大臣賞を受賞。加工品の製造・販売も手がけ、看板商品は「ゴールデンライム胡椒」

対談

地域で頑張る皆さん



# ふくおか 自慢の鍋

食材が豊富だから味わいも絶品

《はかた地どりの水炊き》



博多名物の水炊きは、スープが味の決め手。鶏のうま味を引き出すために、主に鶏がらなどを白濁するまで長時間煮込んだ濃厚な味わいが自慢です。専門店では、まずコースの始めにスープを味わうのが定番。郷土料理の水炊きをさらにおいしく味わうためのお薦めの食材は、久留米地域を中心に生産される「はかた地どり」。肉質はきめ細やかで、サクッとした歯切れの良さと、かむほどに増す「うま味」が特長です。はかた地どりのお供には、旬のキノコやシメジも欠かせません。

はかた地どりについて(福栄組合)  
http://www.fukuei.or.jp/about/

## 《鐘崎天然とらふくのちり鍋》



県内で最大のトラフグ水揚量を誇るのが宗像市鐘崎漁港です。特に冬の玄界灘の荒波にもまれた「鐘崎天然とらふく」は、身の締まりや歯ごたえが絶品。鍋でいただくふぐちりは、冬にこそ味わいたい食べ方の一つです。高級食材として、関東や関西に出回ることも多いトラフグですが、地域の人や観光客に楽しんでもらうために、筑前七浦ではお得に味わえる企画を展開しています。

筑前七浦の会  
http://chikuzen7ura.jp/



筑前七浦の会  
おおたののり  
太田信博さん

食の宝庫といわれる福岡県にはさまざまな自慢の味があります。とりわけ寒い季節に恋しくなるのはやっぱり鍋。主役となる肉や魚の他に、野菜もたっぷり入る鍋は、栄養も豊富です。地元のおいしい食材を使った水炊きをはじめ、県内各地で親しまれている鍋をご紹介します。

たっぷりの薬味と一緒に食べるのがポイントです！

《博多和牛のすき焼き》



豊かな自然を背景に、健康管理を心掛け丁寧に育てられている博多和牛。県産の稲わらや米など、飼料にもこだわっています。その肉質の魅力は、柔らかさとジューシーさ。肉が主役のすき焼きは、その素材のうま味を堪能するのに絶好です。

博多和牛公式ページ  
http://www.hakata-wagyu.com/

懐かしの味を受け継いでいこう！



美夜古食文化研究会  
野本誠さん



## 鍋のシメは、米麺でいかが？

米麺と書いて、「べいめん」。遠賀川周辺で育ったお米を使ってつくられた麺です。グルテンフリーでとってもヘルシー。やや太めの麺は、もちもちの食感が抜群。カロリーが気になる鍋のシメに、ぴったりの麺です。

圓株式会社マル五 ☎093-244-0006  
ファクス093-244-0025

《田川ホルモン鍋》



今や全国区で親しまれるモツ鍋。高タンパクなモツ料理は、もともと炭鉱などで働く人々の貴重な栄養源としても食べられてきました。そんなモツ料理の一つ「田川ホルモン鍋」は、鉄板でタレに漬け込んだモツをじっくり焼き、野菜を加えて水分が出てきたら、モツ鍋のようにグツグツ煮込んで味わいます。地元田川地域の焼肉店などで提供されています。

田川ホルモン喰楽歩  
https://tagawahormoneclub.jp/



## 《味噌だれおでん》

行橋市のソウルフードとして親しまれている、味噌だれおでん。通常のおでんの上に、八丁味噌をベースにした特製のタレを添えて食べる味噌だれおでんは、地元のラーメン店が発祥の味。既に閉店してしまった元祖の味を復活させ観光の目玉として育てています。ピリッと甘辛くて、ショウガの風味が効いた味がぐせになると評判です。

行橋市観光協会  
http://yukuhashi-guide.jp/



圓行橋市商業観光課 ☎0930-25-9733  
ファクス0930-25-7817

## 「ふくおか農林漁業応援団」

～「ふくおか地産地消応援ファミリー」募集～  
県産農林水産物を積極的に「買って応援」、「食べて応援」するご家庭を募集しています。登録すると、田植えや野菜・果物の収穫、加工品づくりが体験できる、「体験ツアー」へご案内します。



～「ふくおか地産地消応援の店」へ行こう～  
県産農林水産物をメニューに積極的に使用して、県の農林水産業を応援する「ふくおか地産地消応援の店」の一覧はホームページからご覧になれます。

くわしくは→ [福岡の美味しい幸せ](#) 検索 圓福岡県食の安全・地産地消課 ☎092-643-3575  
ファクス092-643-3573



## 「タイフェスティバル福岡」を 開催

県は、友好提携を締結しているバンコク都との交流を中心に、タイとの交流を進めています。9月29日、在福岡タイ王国総領事館が開設されることを記念し、「タイフェスティバル福岡」を開催しました。イベントでは、タイ舞踊のステージに加え、タイの国技「ムエタイ」やタイ式ヨガ「ルーシーダットン」の実演と体験などタイ文化を知ることができる企画の他、タイ料理や雑貨の販売が行われ、多くの人でにぎわいました。



## 福岡の柿<sup>たいしゅう</sup>「太秋」 初めて米国へ輸出!

昨年10月に日本から米国への柿の輸出が解禁されたことを受け、県では、産地とともに米国向けの柿生産に取り組んでいます。10月、米国へ向けて県産柿「太秋」の輸出を開始しました。米国東海岸とハワイの現地量販店で開催された販売促進フェアでは、甘くてサクサクとした食感が特長の太秋のおいしさを現地の方たちへPRしました。



## 全国障害者スポーツ大会 福岡県選手団出場

10月13日から15日、福井県で開催された「第18回全国障害者スポーツ大会」に県の代表選手70人が参加しました。陸上競技、水泳、アーチェリー、サウンドテーブルテニスなどの競技に参加した選手たちは、会場の大きな声援と拍手の中、それぞれの競技で日頃の練習の成果を発揮しました。県では、今後さらにスポーツを振興し、障がいの有無を問わず、誰もがスポーツに親しむことができる環境の整備に取り組んでまいります。



## スターフライヤー 北九州-台北(桃園)線 10月就航

10月28日、スターフライヤーの北九州-台北(桃園)線が就航し、毎日1往復が運行されます。北九州空港にとって台北への定期路線は初の就航で、ビジネスや観光など、本県のみならず、東九州、そして西日本各地と、台湾とのさらなる交流発展が期待されます。ますます便利になる北九州空港を皆さんぜひご活用ください。

九州芸文館

## 九州芸文館開館5周年記念特別展 生誕90周年 手塚治虫展

「マンガの神様」と称される手塚治虫が生涯に手掛けた膨大なマンガやアニメーションの中から、厳選した約200点の原稿・映像・資料、さらには愛用品などをご紹介します。生命の尊厳や宗教、思想、文明など、普遍的で深遠なる手塚治虫の世界をさまざまな視点からご堪能ください。



©手塚プロダクション

**会期** 12月1日(土)～平成31年1月27日(日)  
**観覧時間** 10時～17時(入場は16時30分まで)  
**休館日** 月曜日 ※ただし12月24日(月・祝)、1月14日(月・祝)は開館、12月25日(火)、12月29日(土)～1月3日(木)、1月15日(火)は休館

■観覧料：一般 800円(600円)、高大生 500円(300円)、小中生 300円(100円)  
 ※65歳以上の人は特別割引料金600円。( )は20人以上の団体料金、身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている人およびその介助者は無料  
 ■交通アクセス：  
 ◎九州新幹線・JR鹿児島本線 筑後船小屋駅下車 徒歩約1分  
 ◎九州自動車道 八女ICから車で約10分、みやま柳川ICから車で約15分  
 ■期間中の主なイベント：◎スペシャルトーク！「マンガと現代美術」  
 田中圭一氏(漫画家)と榎本野衣氏(美術評論家)によるトークイベント。  
 ・日時：平成31年1月14日(月・祝)13時30分～15時45分  
 ・会場：教室工房3・4 ・定員：80名(要申込、応募多数の場合は抽選)  
 ・参加費：2000円(本展招待券付)  
 ※申込方法・詳細は九州芸文館ホームページをご覧ください。

問い合わせ | 九州芸文館 筑後市津島1131 ☎0942-52-6435 ファクス0942-52-6470 <http://www.kyushu-geibun.jp/>

九州国立博物館

## 文化交流展特集展示 「玉ー古代を彩る至宝ー」

シルクロードを通じて、地中海沿岸からも運ばれた古墳時代の宝玉。その輝きに魅せられた人々は、首飾りや腕輪に加工して着飾りました。多様な色彩を放ち、今日も色あせない古代の輝きを、ぜひご覧ください。



(左) 碧玉製勾玉 (松江市教育委員会)  
 (右) メノウ製勾玉 (島根県教育庁埋蔵文化財調査センター)

**会期** 平成31年1月1日(火・祝)～2月24日(日)  
**観覧時間** 9時30分～17時 毎週金・土曜日は20時まで開館延長(入館は閉館時間の各30分前まで)  
**休館日** 月曜日 ※ただし1月14日(月・祝)、2月11日(月・祝)は開館、1月15日(火)、2月12日(火)は休館

■観覧料：一般 430円(220円)、大学生 130円(70円)  
 ※学生証などの提示が必要です ※( )内は有料の人が20人以上の団体料金の提示が必要です  
 ■交通アクセス：  
 ◎西鉄太宰府線 太宰府駅下車 徒歩約10分  
 ◎九州自動車道 太宰府ICまたは筑紫野ICから車で約20分

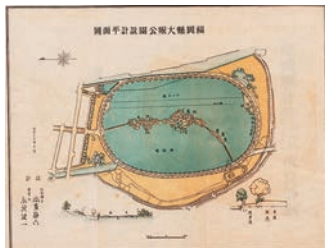
問い合わせ | 九州国立博物館 太宰府市石坂4-7-2 ☎ハローダイヤル050-5542-8600 ファクス092-929-3276 <https://www.kyuhaku.jp/>

福岡共同公文書館

## 近代福岡の公共建築物 ー移り変わるまちの記憶ー

公共建築物を中心に当時の絵はがきや地図、設計図面、歴史公文書などの資料から明治期以降の福岡が近代的な都市として成長していく様子をご紹介します。

建築物を巡るエピソードを交えながら、移り変わるまちの記憶をたどります。



「福岡県大堀公園設計平面図」(大正13年 福岡県公文書)

**会期** 平成31年2月5日(火)～3月20日(水)  
**観覧時間** 9時～17時  
**休館日** 月曜日、祝日、2月12日(火)

■観覧料：無料  
 ■交通アクセス：  
 ◎西鉄バス「警察署前」(筑紫野警察署)下車 徒歩約1分  
 ◎JR鹿児島本線 二日市駅下車 徒歩約13分  
 ◎九州自動車道 筑紫野ICから車で約5分  
 ■期間中のイベント：◎講演会  
 ・テーマ：①「福岡・北九州の近代化遺産～都市の発展と地域を彩る各種産業～」  
 ②「近代日本の府県庁舎ー旧福岡県庁をめぐる建築資料と歴史資料ー」  
 ・講師：①市原猛志氏(九州大学大学文書館 協力研究員)  
 ②渡部邦昭氏(九州歴史資料館 学芸員)  
 ・日時：平成31年2月23日(土)13時30分～16時30分  
 ・参加費：無料 ・定員：80人(要事前申込、先着順)

問い合わせ | 福岡共同公文書館 筑紫野市上古賀1-3-1 ☎092-919-6166 ファクス092-919-6168 <http://kobunsyokan.pref.fukuoka.lg.jp/>

福岡県広報の「こあんない」

- テレビ番組
  - TVQ「飛び出せ!サークル“ふくおか研”」 毎週土曜日放送 20時54分～21時
  - RKB「福岡県庁知らせた課」 毎週日曜日放送 16時54分～17時
- 新聞
  - 「福岡県からのお知らせ」 偶数月の第3日曜日の新聞に お知らせ掲載
- ラジオ番組
  - FM福岡「福岡県だより」 毎週月・木曜日 9時35分～9時40分
- 世帯向け広報紙
  - 「福岡県だより」 奇数月に発行

●インターネット  
 福岡県ホームページ <http://www.pref.fukuoka.lg.jp/> ふくおかインターネットテレビ <http://webtv.pref.fukuoka.lg.jp/>

Twitter(ツイッター)公式アカウント  
 アカウント ●名前 前…福岡県庁  
 ●ユーザー名…@Pref\_Fukuoka  
[https://twitter.com/Pref\\_Fukuoka](https://twitter.com/Pref_Fukuoka)



LINE@(ラインアット)公式アカウント  
 アカウント ●名前 前…福岡県庁  
 ●ユーザーID…@pref\_fukuoka



広報紙  
配信アプリ  
「マチイロ」

グラフふくおか  
をスマホで!

ダウンロードは  
こちらから

マチイロ



常任委員会

常任委員会は、その所管に属する県の事務に関する調査および議案、請願などを審査するために設置されています。本県議会においては、総務企画地域振興、厚生労働環境、県民生活商工、農林水産、県土整備、建築都市、文教、警察の8つの常任委員会が設置されています。今回は次の2つの委員会を紹介いたします。

文教委員会

【委員会の開催状況】

9月21日に開催した委員会では、9月定例会で提出された議案のうち、本委員会に付託された「平成30年度福岡県一般会計補正予算(所管分)」他1件の議案審査の他、「教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行状況についての点検及び評価結果報告について」などを議題として質疑を行いました。

【視察・調査の状況】

11月6日から7日にかけて、福岡県立早良高等学校、学校法人飯倉学園飯倉幼稚園、福岡県立福岡聴覚特別支援学校、福岡県立福岡高等聴覚特別支援学校(以上福岡市)、糸島市立伊都国歴史博物館(糸島市)を視察しました。その他、所管に係る視察・調査を随時行っています。

警察委員会

【委員会の開催状況】

9月21日に開催した委員会では、9月定例会で提出された議案のうち、本委員会に付託された「平成30年度福岡県一般会計補正予算(所管分)」他1件の議案審査を行いました。

【視察・調査の状況】

11月5日から7日にかけて、セコム I S 研究所、警視庁、東京湾岸警察署(以上東京都)、鎌倉警察署(神奈川県)を視察しました。その他、所管に係る視察・調査を随時行っています。



静岡文化芸術大学(静岡県)を視察(平成30年5月9日)



宗像警察署(宗像市)を視察(平成30年5月9日)  
(井上忠敏委員(写真右上)は5月22日付で警察委員会に所属)

調査特別委員会

調査特別委員会は、特定の案件を調査するため、必要に応じて設置されます。本県議会では、現在6つの調査特別委員会が設置されています。今回は次の2つの委員会を紹介いたします。

空港、防災及び水・エネルギー等社会基盤調査特別委員会

【委員会の開催状況】

7月30日に開催した委員会では、「福岡空港の民間委託について」「筑後川水系における水資源開発基本計画の一部変更について」などを議題として質疑を行いました。

【視察・調査の状況】

5月16日から18日にかけて、沖縄国際物流ハブ、那覇空港、地下ダム資料館、株式会社多良川本社、エコーパーク宮古(以上沖縄県)を視察しました。その他、当委員会の案件に係る視察・調査を随時行っています。

こども・子育て支援調査特別委員会

【委員会の開催状況】

7月26日に開催した委員会では、「ふくおか子ども・子育て応援総合プラン平成29年度実施状況について」「ふくおか子ども・子育て応援総合プラン中間年の見直しについて」などを議題として質疑を行いました。

【視察・調査の状況】

7月26日から27日にかけて、北九州市立子育てふれあい交流プラザ、日明げんきもりもりハウス(子ども食堂)、北九州市立小児救急センター(以上北九州市)を視察しました。その他、当委員会の案件に係る視察・調査を随時行っています。



沖縄国際物流ハブ(沖縄県)を視察(平成30年5月16日)



北九州市立子育てふれあい交流プラザ(北九州市)を視察(平成30年7月26日)





11月1日、第161回全国都道府県議会連合会定例会が大阪府で開催され、畑中茂広副議長が出席しました。本会は、地方が抱える切実な課題などについて本会独自に、また全国知事会などとも地方六団体として政府に要請を行う他、各都道府県議会の発展のため、調査・研究などを行っています。

総会では、「地方税財源の充実確保に関する決議」などの決議ならびに、「平成31年度政府予算編成に関する提言」など8つの議案について審議が行われ、採決の結果、いずれの議案も原案のとおり可決しました。

## 全国都道府県議会連合会



委員会の様子

- 北九州空港の利用促進について
  - 環境問題について(ドローン導入による産業廃棄物監視指導体制の確立についてなど)
  - 保健医療施策について(小児・AYA世代(思春期・若年成人)がん患者の相談支援体制についてなど)
  - 労働福祉施策について(保育士確保対策についてなど)
  - 農林水産施策について
  - 商工施策について(第35回伝統的工芸品月間国民会議全国大会「福岡大会」についてなど)
  - 教育行政について(SNSを活用したいじめなどへの相談体制の導入についてなど)
- この他にも種々質疑が行われ、建設的な意見、要望などが行われました。

## 決算特別委員会

21年ぶりの決算議案不認定

今回の決算特別委員会では、特に懸案となっている宿泊税の問題、J・R日田彦山線の復旧問題を巡ってたびたび審査が中断し、予定の審査日程が1日延長されることとなりました。知事は、これらの問題は重要な課題と認識しており、自ら先頭に立って、解決に向け、職を賭す、政治生命をかける覚悟で取り組んでいくと答弁しました。

委員会最終日に採決が行われ、職員の不祥事が後を絶たない中で、職員の研修などを含めて不祥事防止対策費用が含まれる決算案には賛成できないとの意見が出され、平成29年度福岡県一般会計決算を不認定とし、他19件の議案については原案のとおり認定、または原案可決および認定されました。決算議案の不認定は平成9年以来21年ぶりのことです。

本年9月の定例会において設置された決算特別委員会では、付託された「平成29年度福岡県一般会計決算」など20件の議案について、10日間の日程で審査が行われました。



本会議場での委員長報告

同委員会の構成メンバーは次のとおりです。

樋口 明	守谷 正人	松本 國寛
松尾 統章	吉松 源昭	塩川 秀敏
栗原 涉	津田 公治	桐明 和久
板橋 聡	香原 勝司	松尾 嘉三
吉村 悠	片岡 誠二	渡辺 勝将
江頭 祥一	佐々木 徹	岩元 一儀
原竹 岩海	中村 誠治	原中 誠志
田辺 一城	野田 稔子	田中 正勝
二宮 眞盛	大城 節子	大塚 勝利
吉武 邦彦	神崎 聡	梶島 徳博
高瀬菜穂子		

(○印は委員長、●印は副委員長)

## 皇太子・皇太子妃両殿下による行啓

9月25日、26日の2日間、皇太子・皇太子妃両殿下は、御視察のため福岡県を御訪問になり、井上順吾議長は小川洋知事とともに両殿下に随従しました。

25日は、第4回世界社会科学フォーラム開会式への御臨席前に、新宮町にある医療型障がい児入所施設である県立粕屋新光園を御訪問になり、児童が歩行訓練など機能訓練を行う様子を御覧になりました。両殿下は、子どもたちの目線まで腰を落とし、励ましのお言葉を掛けられるとともに、訓練内容について熱心に職員にお尋ねになられていました。



御視察の様子(県立粕屋新光園)



御視察の様子(朝倉市の応急仮設住宅林田団地)

翌26日には、平成29年7月九州北部豪雨により甚大な被害を受けた朝倉市を御視察になりました。朝倉市杷木地域生涯学習センターにて、同市の林裕二市長や東峰村の澁谷博昭村長から復興状況などを御聴取された後、両殿下は被災された方々が今もなお避難生活を送る応急仮設住宅の林田団地を訪れになり、一人一人とゆつくり時間をかけてお話をされ、愛情あふれる励ましのお言葉をお掛けになりました。

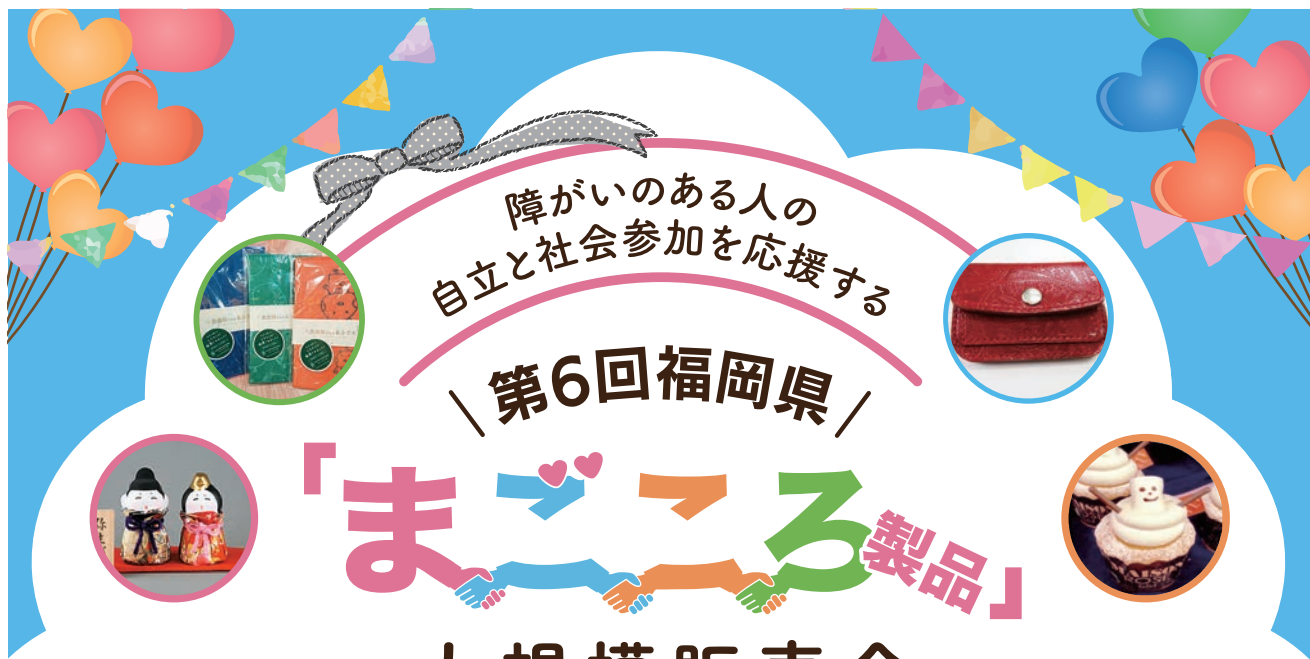
## 13都道府県議会議長会議

11月8日、第229回13都道府県議会議長会議が本県で開催され、井上順吾議長、畑中茂広副議長が出席しました。

この会議は、大都市を有する都道府県(北海道、宮城県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、静岡県、愛知県、京都府、大阪府、兵庫県、広島県、福岡県)に共通する問題を解決することなどを目的としています。

今会議では井上議長が座長を務め、本県が提案した「勤務獣医師の人材確保について」他12項目について、国などの関係機関に要望することを決定しました。





2019年1月30日(水) ▶ 2月4日(月)

～作る!伝える!繋がる!フェアin福岡三越～

福岡三越9階＝催物会場  
午前10時～午後8時(最終日は午後5時まで)



ワークショップ

障がい者施設で取り扱っている  
雑貨商品の工作を体験できます!

イートイン・カフェコーナー

障がい者施設からレストランや  
カフェを出店します!

タイムサービス

毎日がお買い得!  
16時からお得な商品を販売します!

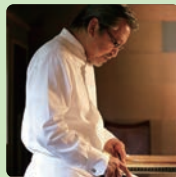
▶ 被災地支援のための寄附

期間中は会場に義援金箱を設置します。集まった義援金は被災地へ寄附します。

▶ 博多食文化の会スペシャルイベント

2月2日(土)、3日(日)

「博多食文化の会」に集う和洋中の一流料理人たちが、  
障がい者施設で作る新鮮野菜などを使った料理をチャ  
リティ価格でご提供します。



▶ 限定販売

イートインコーナーにてレストラン「ゆずのき」による  
節分にちなんだ海鮮恵方巻きを販売!



お得にまごころ製品を購入できる

クーポンを配信!(期間中)

岩田屋  
三越  
アプリ



ダウンロードは  
こちらにアクセス



WEBにて  
随時更新中



主催

福岡県「まごころ製品」大規模販売会実行委員会  
事務局:福岡県障がい福祉課 〒812-8577 福岡市博多区東公園7-7

☎ 092-643-3263  
ファクス 092-643-3304

まごころ製品大規模販売会

検索